

パーソルビジネスプロセスデザイン株式会社

健康経営宣言

人生 100 年時代と言われる近年、人々のはたらき方は多様化しています。
また、国内外の環境も日々変化しており、企業活動においては成長のみならず革新が求められています。

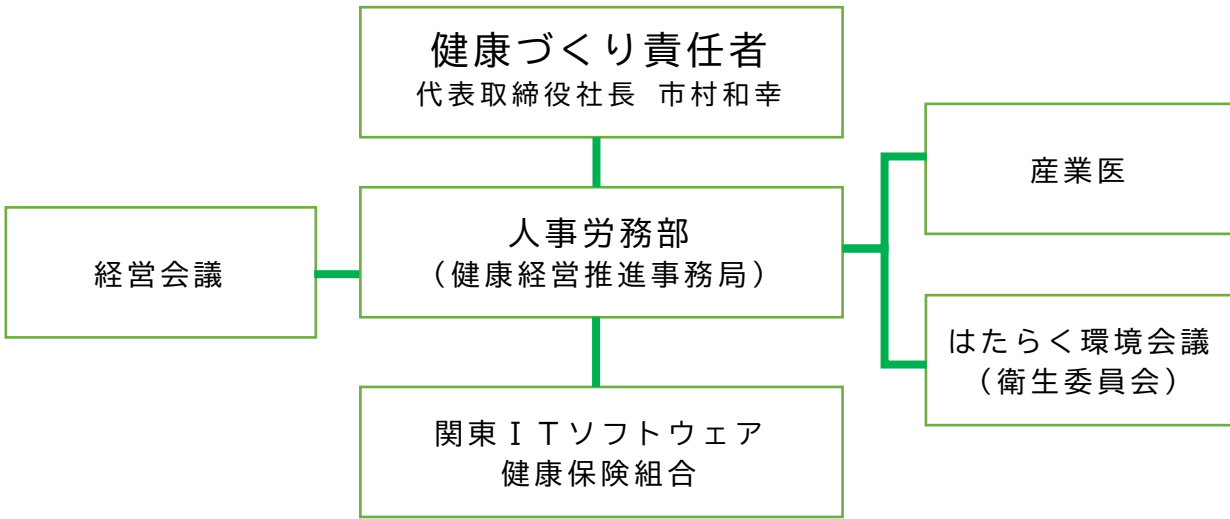
当社は社会全体に「より良いはたらく環境」をひろげていくため、事業に関わる全てのステークホルダーに対して、様々な「はたらく」を楽しむことのできる環境づくりを支援します。
「はたらいて、笑おう」の実現には、社員が健康かつ安心して仕事に取り組める環境、および一人ひとりが自己の能力・実力を最大限に発揮できる環境が必要です。会社が社員の健康づくりを支えることで、業務効率の向上や創造性の発揮が促進され、結果として事業の発展に寄与すると考えます。

お客様とはたらく人々、そして社会に活力を生み出すことが、私たちの使命です。
私たちパーソルビジネスプロセスデザインは、ここに健康経営を推進することを宣言します。

パーソルビジネスプロセスデザイン株式会社
代表取締役社長 市村 和幸

健康経営推進体制

- ・代表取締役社長を「健康づくり責任者」とし、健康経営推進事務局を中心に各担当者と連携をとりながら施策の検討および効果測定を行います。
- ・施策の実施状況や健康課題については、経営会議や従業員代表との労使会議・衛生委員会の場で協議することで、横断的に情報が共有されるよう推進します。



推進体制図

健康指標

健康経営に関する最終的な目標指標

項目	2022 年度	2023 年度	2024 年度	測定方法
プレゼンティーズム	79.9%	80.3%	79.6%	全社員対象のアンケート「病気やケガが無い時に発揮できる仕事の出来を 100%として、過去 1 ヶ月間の自身の仕事の出来は何%か」回答の平均値
はたらいて、笑おう。 指標	67.3%	68.2%	68.1%	パーソルグループのビジョン「はたらいて、笑おう。」の実現度を測る調査「あなたは、日々の仕事に、喜びや楽しみを感じていますか？」ポジティブ回答比率

ストレスチェックやエンゲージメントサーベイ、退職時面談等で従業員の声をくみ取り、環境改善への活用や、管理職へのはたらきかけを行っています。また、在宅勤務や時間単位有休、短時間正社員等の多様なはたらき方を実現できる制度の導入や、各種研修施策の実施など、組織風土の改善・定着にも取り組んでいます。